

平成30年 7月 6日

(公社)埼玉県介護老人保健施設協会
 会長 小川郁男 様

施設名 介護老人保健施設 かがやき
 氏名 野内 陽介

研修会報告書

研修会名	平成30年度第1回アクティビティ研修会				
日時	平成30年6月21日(木) 10:00~16:30				
会場	県民活動総合センター 210セミナー室				
講師	木崎 美江 氏 磯 忍 氏				
参加人数	44名				
研修委員 (氏名・施設名)	塩谷 千佳(高齢者ケアセンターのぞみ) 大淵 美香(あすかHOUSE松伏) 井口 由佳里(いぶき) 豊田 香純(かがやき) 野内 陽介(かがやき)				
研修会のテーマ	アクティビティ・ケアの基礎知識とコミュニケーション実践				
研修会の評価	アンケート回収枚数	44 枚	3. グループワーク	4.3 / 5	
	1. 研修内容と目的の一致	4.2 / 5	4. 研修会の進め方	4.4 / 5	
	2. 講義に対する評価	①	4 / 5	～総合評価点～	22 / 25
		②	4 / 5		
③		/ 5			
④		/ 5			
総 評	(研修会開催後の反省会での内容や研修委員としての感想等を記述)				
	・アクティビティに興味を持っていただき、今回44名の参加人数が集まった。				
	・座席の位置に配慮することで、グループでのゲーム大会や個人でのおみくじ制作は、窮屈なくゆったりとした感覚で実践できていた。今回、少し狭い210セミナー室に変更したが、参加人数に対して特に問題なく研修会を行っていた。今後、定員や研修内容により場所の検討はその都度必要。				
	・参加者の方より、「室内が寒い」との言葉あり。空調調節の配慮が欠けていた為、今後気を付けていきたい。				
	・午前・午後ともに講義と実践を交え、適度な休憩を入れることで飽きず集中して研修会に参加できていたと思う。午前の部では、レクリエーションとアクティビティ・ケアの関係性や違いについて学べ、アクティビティ・ケアを目指すために何が必要・大切か、多くの事例を挙げていただき参考になったのではないかと。また、午後の部では、牛乳パックで作るおみくじやアクティビティ・イをコミュニケーションツールの一つとして使用することにより、会話が增える、弾む、自然と笑顔が出る、楽しめる等、実際に参加して感じる事ができたのではないかと。アンケート結果からも「事例も多く内容もわかりやすかった」「施設でも利用してみたい」との意見あり。				
	・パワーポイントの切り替えが早くメモしきれなかったとの意見あり。今回パワーポイントの資料を写真使用部分以外用意していただいたが、資料のない部分は講師の方に伝え少し時間を取る等の工夫が必要であった。				

*アンケート結果の詳細については、別紙添付資料「研修会アンケートのまとめ」を参照。